

事業所名

けらけら

支援プログラム（児童発達支援）

作成日

2025 年

2 月

1 日

法人（事業所）理念		“けらけら”という笑い声が溢れる場所を目指しています。 みんなが自然体で、心から笑えるように必要なことをサポートしていきます。					
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・自然なやり取りの中で、子ども達が自分で考えながら、力を身につけられるようにサポートを行います。 ・子どもの良いところに注目し、それを伝えることを大切にしています。 					
営業時間		9 時	30 分から	17 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり（要相談）
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・支度、排泄、着替え、片付けなど一連の流れの中で基本的な生活習慣や日常生活動作の獲得を目指します（保育グループ） ・スケジュールの提示や空間の環境設定を行い、やるべきことが分かりやすい環境作りを行っています（SSTグループ、保育グループ） 					
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・しっぽ取りや玉入れなどの粗大運動、工作やプリント課題などの微細運動を活動に取り入れています（SSTグループ） ・リズムや体操、サーキットなどの粗大運動、製作などの微細運動、ほかに感触遊びを取り入れています（保育グループ） 					
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・文字や数字、色を使ったゲームを取り入れ、楽しみの中で習得のきっかけ作りを行っています（SSTグループ、保育グループ） ・はじめの挨拶時にカレンダーを用いての日付確認、自由時間に時計やタイマーを用いての時間確認を行っています（SSTグループ） ・活動順や順番を提示し、見通しを持って行動できるようにサポートを行っています（SSTグループ） 					
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・3ヒントクイズや数字探しなどの活動を通して「聞く力」、「話す・伝える力」の向上に繋がるようサポートを行っています（SSTグループ） ・おもちゃの写真カードを活用し、指差しやカードの受け渡しでも意思が伝えられるようにサポートしています（保育グループ） ・かるた遊びなどを通して、理解できる語彙や言葉を増やす工夫を行っています（保育グループ） 					
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・集団でのルール（順番や役割、他者への配慮など）を意識し、習得できるよう支援しています（SSTグループ） ・指示や手順を理解して行動できるようにサポートを行っています（SSTグループ、保育グループ） ・手遊びを取り入れ、対人意識の向上をサポートしています（保育グループ） 					
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・適宜、面談の実施 ・支援場面の観察および内容のフィードバック（SSTグループ） ・連絡帳を使用した密なコミュニケーション（保育グループ） 			移行支援		入園や入学、他施設への移行などの際、適宜、情報共有や引継ぎ、または保護者への資料提供を実施
地域支援・地域連携		地域の関係機関（発達センターや所属園、担当相談員など）との情報連携			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内研修の実施、外部研修への参加 ・活動の前後にスタッフミーティングを実施
主な行事等		お楽しみ会（クリスマス、年度末など時期に合わせて企画）					